

災害情報を確認しよう



災害時の安否確認や、いざというときのためには情報収集が重要です。
リアルタイムな情報を定期的に確認して、冷静な行動ができるように心がけましょう。



防災行政用無線を知っていますか？

- 防災行政用無線は、地震や台風をはじめとする気象情報や市からの防災情報などをスピーカーから放送し、市民の皆さんへ伝達する設備で、現在、市内に151基設置されています。
- 防災行政用無線が放送された際には、市のホームページのトップページに「重要なお知らせ」として放送内容が掲載されます（平日8時30分～17時15分）。
- 防災行政用無線の内容は次の方法でも確認できます。

メール

鎌倉市防災・安全情報メール配信サービス

防災行政用無線の放送内容をメール配信します

電話

☎ **0467-43-4119** 消防テレホンサービス(有料)

ラジオ

周波数 **82.8MHz** 鎌倉エフエム

災害時に割り込み放送をします



防災・安全情報メール

気象情報などの災害情報や防犯情報を携帯電話やパソコンなどの電子メールで配信するサービスを行っています。
登録に必要なものはメールアドレスだけで、氏名や住所は必要ありません。

携帯電話から登録する場合

右の二次元バーコードからサイトへアクセスし、画面の表示に従って登録してください。
また、市公式LINEアカウント(8ページ参照)でも情報を受け取ることができます。



パソコンから登録する場合

「鎌倉市防災・安全情報メール」

<https://plus.sugumail.com/usr/kamakura/home>
へアクセスし、画面の表示に従って登録してください。



災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル「171」

☎ **171** → ガイダンスが流れます → 伝言の録音 → **1** → 被災地の人の電話番号
→ 伝言の再生 → **2** → **0××(×××)××××**

録音時間は**30秒**なので安否状況や、どこかの避難所にいるかななどを簡潔に。
※伝言の録音、再生には通話料がかかります

利用可能な電話は加入電話、INSネット、公衆電話、ひかり電話および避難所などに設置する特設公衆電話です。携帯電話などからも利用できますが、詳しくは各通信事業者へお問い合わせください。

携帯「災害用伝言板」

大災害時には「iMenu」「Yahoo!ケータイ」などのトップに「災害用伝言板」メニューが表示され、メッセージの確認は他社携帯電話やパソコンなどからも確認できます(スマートフォンは「災害用伝言板」アプリをダウンロードすることもできます)。

メッセージ確認URL

▶NTTドコモ
<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

▶au
<http://dengon.ezweb.ne.jp/>

▶ソフトバンク
<http://dengon.softbank.ne.jp/>

KAMAKURA photo gallery





いつでも避難できる準備を！

問 総合防災課防災担当

家庭や会社で防災対策をしっかり行っておけば、大地震がきても被害を最小限に抑えることができます。

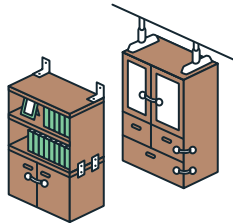
家族や同僚、友だちとしっかり話し合っ、すべき防災対策を考えましょう。



地震に備え、日ごろからやっておきたいこと

●落下・転倒防止対策

- ☒ テレビは低いところに置く
- ☒ たんすや棚の上に重いものは置かない
- ☒ 本棚やロッカーでは、重いものは下に、軽いものは上に収納する
- ☒ 固定できる家具は固定しておく



●火災防止対策

- ☒ カーテンはできるだけ防災加工のものを選ぶ
- ☒ ガスレンジなど火元まわりは不燃化し、整理整頓を心がける
- ☒ 消火器は一定のところに置き、いつでもすぐ使えるようにしておく
- ☒ ガス台の上には棚などをつくらない
- ☒ 電気火災防止のために感震ブレーカーを設置する

●家の外の対策

- ☒ プロパンガスのボンベは鎖でしっかりと固定する
- ☒ ブロック塀や石垣の崩れは修繕し補強する
- ☒ 不安定な屋根瓦や、屋根の上のアンテナは補強する
- ☒ 植木鉢は落下などしないよう整理整頓する



家庭での備え

災害が発生してから救援体制が整うまで約3日間かかるといわれています。その間を自分たちの力で乗り切るために、次のような防災資機材などを準備しておきましょう。



✓非常食

缶詰、インスタント食品、ビスケットなど

✓救急セット

消毒薬、傷薬、
脱脂綿、絆創膏など

✓衣類

ジャンパー、下着、
タオル、毛布など

✓消防用具

家庭用消火器、
バケツ、ハンマーなど

✓感染症対策用品

マスク、体温計、
手指消毒用アルコールなど

✓その他

現金、印鑑、懐中電灯、
ライターなど



自主防災組織づくりに参加しよう

市内では現在185の自主防災組織が結成され、ほぼ市全域で活動しています。「自分たちの地域は自分たちで守る」という理念を持って、防災についての学習や防災訓練にも参加しましょう。

※市では、自主防災組織が防災活動に使う器具を整備する場合の「自主防災活動育成費補助金制度」を設けています。詳細は、市のホームページをご覧ください

消防本部の災害対策

消防本部では、地震や火災に備えて各種訓練、講習、模擬体験などのお手伝いをしています。

●救命講習会

呼吸や心臓が停止した場合、すぐにAEDの使用を含めた心肺蘇生法を救急車が到着するまでに続けることが必要です。心肺蘇生法とは、胸骨圧迫と人工呼吸を組み合わせた、誰にでもできる救急法のひとつで、訓練用AED、蘇生訓練用的人形を使って指導します。

●体験訓練

火災時の煙の中を避難する煙体験ハウスがあります。

●消防テレホンサービス

火災や水害の情報、防災行政用無線の放送内容をお知らせするほか、平常時は、各種消防行事の案内、火災予防ポイントなどをお知らせしています。

●消防相談所

消防本部や消防署では、消防相談に応じています。

消防本部予防課・各消防署所
☎44-0963

火災予防に関することや消火器、住宅用火災警報器の設置、購入についての注意など、消防に関する相談・意見・要望などに応じます。

●防火・防災訓練には届け出を

自主防災組織、自治会・町内会などで、自主的に防火・防災訓練をする場合は、事前に総合防災課または消防署所へ届け出をしてください。訓練中のケガなどに補償が受けられます。

●消防団員募集

入団資格：鎌倉市内に居住する年齢18歳以上で、心身が健康ならば男性でも女性でも入団資格があります。

消防本部消防総務課
☎44-0985

〈 広告 〉

神交工業株式会社
区画線・道路標識・カラー舗装ほか・交通安全工事
平塚市西真土3-21-15
TEL 0463-51-5335
神交工業 検索



〈 広告 〉

あなたの街の
給油もできる整備工場です



ENEOS ENEOS販売店
関東運輸局認証整備工場

(有)兵藤商事大船中央SS

営業時間 平日7:30～19:00 日・祝8:00～19:00
鎌倉市大船3-17-21

☎0467-44-6900

いざというときの地震・避難対策



これだけは覚えておきたい10のポイント

災害時の安否確認や、いざというときのためには情報収集が重要です。
津波の恐れなどリアルタイムな情報を定期的に確認して、冷静な行動ができるように心がけましょう。

- 1 自分の身の安全を確保する**
日ごろから家具などの転倒や移動の防止対策をしましょう。
- 2 素早く火の始末をする**
普段から火の始末を習慣にしておくことが大事です。火元付近に燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- 3 出口を確保する**
逃げ口を失うと、避難できなくなりますので、出口を確保しましょう。
- 4 出火したらすぐ消火する**
普段から消火用具を用意しておきましょう。
- 5 あわてて外に飛び出さない**
屋根瓦や看板などの落下で負傷したりすることもあるので、注意しましょう。
- 6 狭い路地やブロック塀から離れる**
落下物やブロック塀の倒壊などの危険があるので、危険区域には近寄らないようにしましょう。
- 7 山崩れ、崖崩れ、津波に注意する**
二次災害防止のため、日ごろから居住地周辺の自然環境をよく把握しましょう。
- 8 避難は徒歩で行う**
車での移動は渋滞を引き起こし、緊急車両の通行の妨げになります。自主防災組織などの指示に従い、集団で行動しましょう。
- 9 協力して応急救護を行う**
地域ぐるみでの応急救護の体制づくりが大切です。
- 10 正確な情報を聞く**
テレビ、ラジオや市などからの正しい情報を聞き、的確に行動しましょう。



津波警報等の発表基準と津波の高さの予想区分

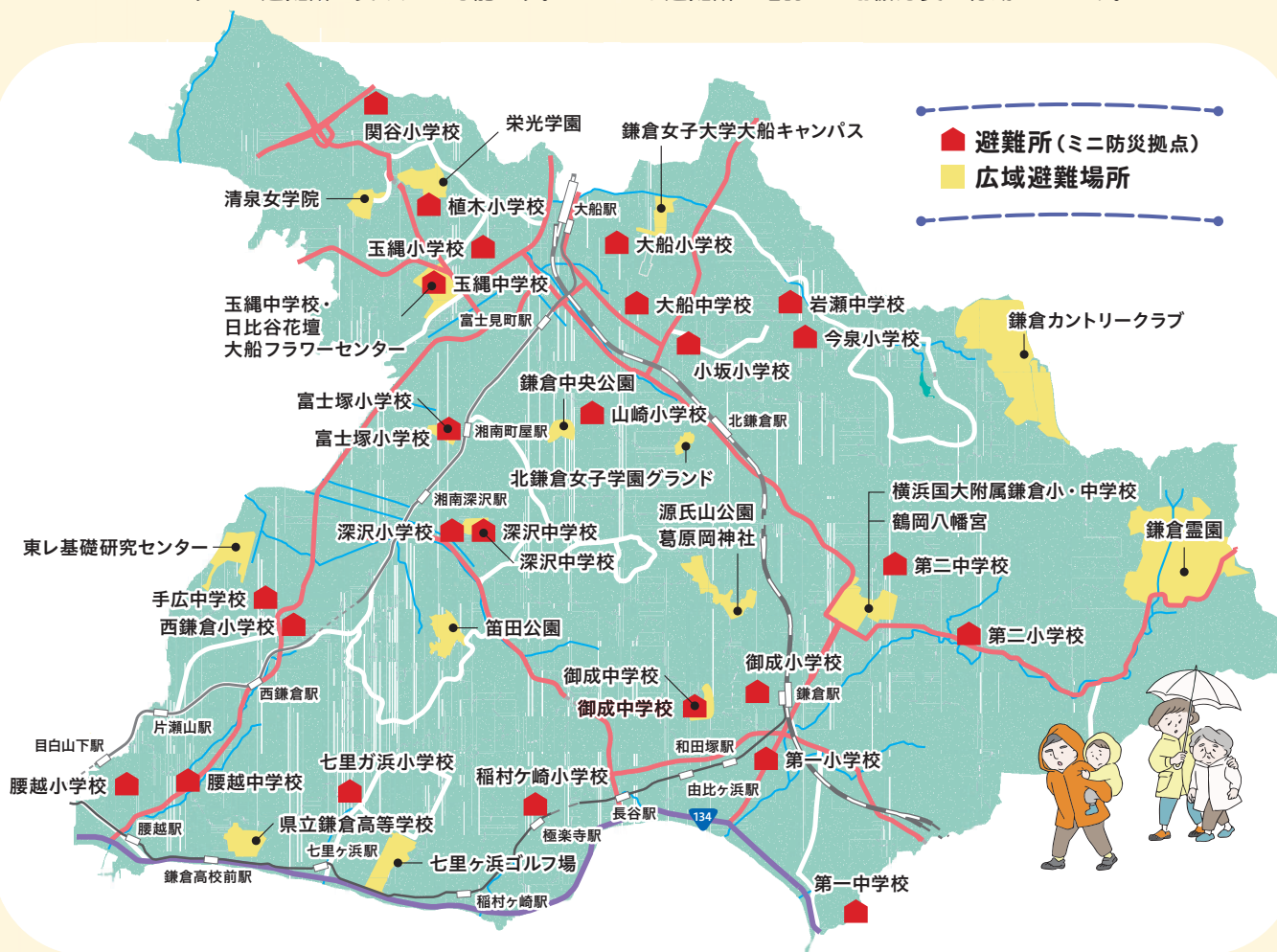
気象庁は予想される津波の高さに応じて、津波警報・津波注意報を発表します。
津波警報等が発表された場合、市では防災行政用無線のサイレンと放送で注意を呼びかけます。

区分		発表される津波の高さ		想定される津波リスク	とるべき行動	サイレンの鳴り方
大きさ	想定到着高					
特別警報	大津波警報	巨大	10m超 (10m超)	■ 巨大な津波が襲い壊滅的な被害が生じる ■ 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる	ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難	サイレン (3秒吹鳴) ▶ 休止 (2秒)
			10m (5m超、10m以下)	■ 巨大な津波が襲い甚大な被害が生じる ■ 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる		
			5m (3m超、5m以下)	■ 津波が襲い甚大な被害が生じる ■ 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる		
警報	津波警報	高い	3m (1m超、3m以下)	■ 海拔の低いところでは津波が襲い被害が生じる ■ 浸水被害が発生し、人は津波による流れに巻き込まれる		サイレン (5秒吹鳴) ▶ 休止 (6秒)
注意報	津波注意報	—	1m (0.2m超、1m以下)	■ 海中や海岸付近では津波による被害が生じる ■ 海中にいと速い流れに巻き込まれる ■ 定置網の流失や小型船舶等の転覆などが生じる	ただちに海岸から離れること	—

市内の避難所(ミニ防災拠点)・広域避難場所

問 総合防災課防災担当

家屋の倒壊や火災などによって居住場所を失ったときは、避難所に避難します。なお、避難所は、自宅付近だけではなく、いずれの避難所も受け入れ可能です。日ごろから避難所を確認して臨機応変に行動しましょう。



避難所(ミニ防災拠点)

地震災害発生当初の避難場所です。市では市立小中学校25校を避難所に位置づけており、食糧や防災資機材を備蓄しています。火災の延焼により避難所が危険になった場合は、広域避難場所へ避難します。風水害時は災害の規模や被害状況により、行政センター等の公共施設等を避難場所として開設する場合があります。

地域	施設名	所在地	地域	施設名	所在地
鎌倉地域	第一小学校	由比ガ浜2-9-55	深沢地域	深沢小学校	梶原1-11-1
	第二小学校	二階堂878		山崎小学校	山崎2500
	稲村ヶ崎小学校	極楽寺3-2-3		富士塚小学校	上町屋810
	第一中学校	材木座6-19-19		深沢中学校	梶原1-14-1
	御成中学校	笹目町2-1	大船地域	手広中学校	手広5-7-1
	御成小学校	御成町19-1		小坂小学校	小袋谷587
	第二中学校	西御門1-7-1		大船小学校	大船2-8-1
腰越地域	腰越小学校	腰越5-7-1		今泉小学校	今泉2-13-1
	西鎌倉小学校	津1069	玉縄地域	大船中学校	大船4-1-25
	七里ガ浜小学校	七里ガ浜東5-3-2		岩瀬中学校	岩瀬840
	腰越中学校	腰越4-11-20		玉縄小学校	玉縄1-860
				関谷小学校	関谷468-1
				植木小学校	植木1
				玉縄中学校	岡本1100



広域避難場所

一定規模以上の面積を有する空地として、市内に18カ所指定されています。広域避難場所は、煙や放射熱から私たちの生命を守る場所です。地震などにより大火災が発生した場合は、広域避難場所へ避難します。

施設名	所在地
鎌倉霊園	十二所512
鶴岡八幡宮	雪ノ下2-1-31
横浜国大附属鎌倉小・中学校	雪ノ下3-5-10
源氏山公園	梶原5-1439
葛原岡神社	梶原5-1439
御成中学校	笹目町2-1
七里ヶ浜ゴルフ場	七里ガ浜東1-2-18
県立鎌倉高等学校	七里ガ浜2-21-1
東レ基礎研究センター	手広6-10-1
深沢中学校	梶原1-14-1
笹目公園	笹目3-1310
北鎌倉女子学園グラウンド	山崎2578
富士塚小学校	上町屋810
玉縄中学校	岡本1100
日比谷花壇大船フラワーセンター	岡本1018
清泉女学院	城廻200
栄光学園	玉縄4-1-1
鎌倉カントリークラブ	今泉5-1026
鎌倉中央公園	山崎1667
鎌倉女子大学大船キャンパス	大船6-1-3



警戒レベル4

「避難指示」で危険な場所から避難

問 総合防災課防災担当

警戒レベル	新たな避難情報	
5	緊急安全確保※1	災害発生または切迫
~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難! ~~~~		
4	避難指示※2	危険な場所から安全な場所へ避難
3	高齢者等避難※3	避難に時間を要する人は避難
2	気象注意報(大雨・土砂災害など)(気象庁)	気象状況悪化
1	早期注意情報(気象庁)	今後気象状況悪化のおそれ

**5** 警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません!

**4** 警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

**3** 避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです

### ! 避難所へ行くことだけが避難ではありません

避難指示の対象区域は、浸水害は対象河川の浸水想定区域、土砂災害は土砂災害警戒区域内です。それぞれの区域はハザードマップでご確認を。なお、対象区域以外なら安全ということではありません。自らの判断で早めに避難行動を取るようにしてください。

## check

パソコン・スマートフォンで!  
地図上で避難所の混雑状況を確認!



市内の避難所の位置や開設状況・混雑状況についてリアルタイム空き情報配信プラットフォーム「VACAN」(パカン)を通してインターネット上で確認できます。



自宅が安全な場所なら  
在宅避難の検討を



安全な場所にある親戚や知人宅への避難も  
選択肢に入れる



自宅などが危険な場合は、  
避難所への避難を  
ためらわない



夜間など屋外へ出るのが危険な場合は、  
垂直避難を(屋内安全確保)



〈広告〉



有限会社  
**勝栄工業**

薦・基礎工事・外構工事  
神奈川県知事許可 第57340号

鎌倉市笛田 3-31-12  
TEL 0467-31-2442  
FAX 0467-31-9201

## KAMAKURA photo gallery



# マイ・タイムラインを作って避難行動を考えましょう



日ごろからの備えが減災につながります。自宅はどのような場所にあるか、避難所・避難経路などを確認し、家族で「マイ・タイムライン」(下)を作って、いざというときに備えましょう。

総合防災課では災害に備えるツールとして、『防災情報ハンドブック』を作成しています。同課(第3分庁舎2階)と支所で入手できるほか、市ホームページでもご覧になれます。ご利用ください。



防災情報ハンドブック



市ホームページ  
でも見られます

## 「マイ・タイムライン」～避難のときに必要な情報を書いてみましょう

風水害・土砂災害	自宅は洪水浸水想定区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	自宅は洪水による家屋流失の恐れがある区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
	自宅は内水氾濫浸水想定区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	自宅付近に道路冠水箇所はあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
	自宅は土砂災害警戒区域内(急傾斜地、土石流)にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	自宅は高潮浸水想定区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
	風水害に関する情報を収集し、危険を感じたり、避難情報を入手したらわが家は、			
	<input type="checkbox"/> 自宅に待機し、状況に応じて垂直避難※1します。(むやみに外出せず、情報収集に努める) <input type="checkbox"/>    (避難所、親戚・知人宅など)へ水平避難※2します。 移動時間は			
水平避難の途中で危険を感じたら		へ垂直避難します。 移動時間は		
家が被災し、生活が困難な場合は		(避難所など)へ避難します。		

※1 垂直避難…斜面から離れた部屋や自宅の2階など、屋内でより安全な場所へ移動する避難行動です。「屋内安全確保」とも呼ばれます

※2 水平避難…自宅外の安全な場所へ移動する避難行動で、災害が発生する前に行うことが原則です。「立退き避難」とも呼ばれます



### ハザードマップを確認しましょう

自宅周辺の災害リスクを調べるなら「鎌倉市防災情報マップ」を。新たに高潮浸水想定区域などについても確認できます。また、鎌倉市防災情報マップ上でオリジナルの地図を作成できる機能(Mappin'Drop)も追加されています。自分だけの避難地図作成などにご利用ください。



鎌倉市防災情報マップ

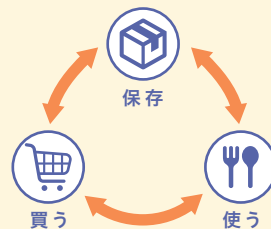


Mappin'Drop



### 備蓄品はローリングストックで!

ローリングストックとは、普段から消費する食料品や生活用品を少し多めに購入し、使ったらその分を買い足していくことで、常に一定の品目・量を自宅に備蓄しておく方法です。いつ起こるか分からない災害にローリングストックで備えましょう。乳幼児や高齢者の生活用品なども確認を。



〈 広告 〉

**山内建設株式会社**

神奈川県知事許可(般-3)第19268号

鎌倉市上町屋 794-1

**TEL 0467-44-5718**

**FAX 0467-45-5334**

山内建設 鎌倉



〈 広告 〉

快適な暮らしのお手伝い——

**給排水・衛生・冷暖房設備**

—— 設計から施工、保守まで。

企業庁水道局指定工事店・鎌倉市下水道指定工事店

**菅原水熱株式会社**

鎌倉市笹田 6-14-7

**TEL 0467-31-9203(代)**

**FAX 0467-32-4452**

E-mail:suinetu@cello.ocn.ne.jp

社員募集中心! 年齢30歳まで(未経験者歓迎)

2025年4月/

# 新・教育大綱策定

2025年4月に教育の方向性を指し示す「鎌倉市教育大綱」を策定しました。対象期間は2025年度から5年間です。大綱では**目指す姿**を元に「行動指針」「重点プロジェクト」を策定しました。これは「子どもだけでなく、大人も含めたすべての市民の学び」をテーマにしたものです。

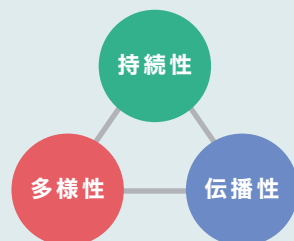
## 教育大綱とは？

教育の基本方針。鎌倉市では、学校の勉強だけでなく、地域活動・文化・生涯学習なども含めた「**学び全体の道**」となるものです。

## Vision

目指す姿

「炭火」のごとく  
誰もが学びの火を灯し続け、  
生涯にわたり心豊かに  
生きられるまち鎌倉



“炭火”には灰をかけてもじわじわと燃え続け、燃えるべき時にはしっかりと燃える「持続性」「多様性」「伝播性」があります。これを鎌倉市が目指す学びの姿としました。

## Concept

行動指針

## 学習者中心の学び

### 1 ワクワクして未来を創る学びを生み出す

子どもたちが探検するようにワクワクして学んでいけるよう、探究的な学びやICTを活用した学びを推進（「鎌倉スクールコラボファンド」など）



鎌倉スクールコラボファンド

### 2 地域の宝物を活かし、生涯かけて学ぶ機会をつくる

鎌倉に豊富にある自然・文化・社会資本（学習センター、博物館など）を存分に活かした学びづくりを推進（生涯学習、体験学習の機会充実など）



生涯にわたって学ぶ機会の開発、展開

### 3 多様性を尊重した学びで共生社会を共創する

多様な学習者が包摂される環境をつくる全小中学校への校内フリースペース整備・由比ガ浜中学校（不登校の子どもたちのための学校）開校など



由比ガ浜中学校

### 4 学習者中心の学びを支える環境を整備する

学校での指導・運営体制の充実・設備整備（市費による教員の追加配置、体育館への冷暖房設備設置や計画的な大規模改修など）



建替えを予定している第一小学校（現校舎）